

# メタセコイア



2023年12月号

志免町立町民図書館

としょかんだより

12/16子ども上映会、1/6,7福引大会、年末年始もイベントを実施します。

暑かった今年も、早いもので年末を迎えています。今年も数多くのイベント等を企画しました。4月からは、電子図書館を実施し、小中学校への連携も進めました。12月は16日(土)13:30~冬の子ども上映会、そして、クリスマス企画。新年も「福引大会」を行います。

先月は、図書館ボランティア「ねっこぼっこ」との共催で、絵本作家の藤田浩子さん講演会を実施し、親子含め150名以上の参加でした。

来年も、町民図書館を幅広くご活用頂きますようお願いいたします。

【開館時間】 10時から18時まで(金曜日は20時まで開館) **絵本作家 藤田浩子さん**

【12月の休館日】 4日(月)、11日(月)、18日(月)、20日(水)、【1/9(月)】

【年末年始の休館日】 12月28日(木)~1月4日(木) ※新年は、1/5から開館します。

※休館日やサービスの変更など、詳しくは図書館ホームページでご確認ください。



特設コーナー 図書館職員が、5つの場所でテーマを決め図書を集めています。

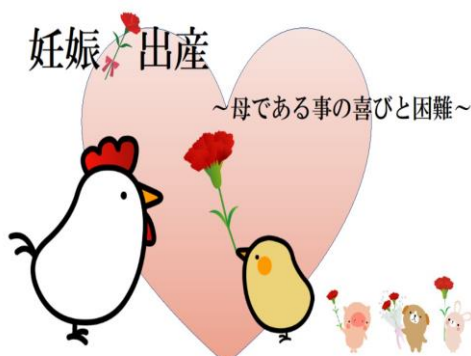
一般特設コーナー ①  
(入館してすぐ、左側円形テーブル)



特設のテーマ : ゆく年 くる年

12月に入り、今年も歳の瀬を迎えています。あなたは、ゆく年くる年をどのように過ごしていますか。「お出かけする派」ですか。それとも、「お家で過ごす派」ですか。お出かけする派の方向けには、初詣、登山、温泉などの本を集めました。また、お家で過ごす派の方向けには、おせち、映画鑑賞、ゲームなどの本を用意しています。きっと、年末年始の過ごし方のヒントになると思いますよ。

一般特設コーナー ②  
(入館して右側の検索機手前)



特設のテーマ : 妊娠・出産  
— 母であることの喜びと困難 —

健康課と町民図書館のコラボ企画、第三弾として、妊娠・出産に関するコーナーを設けました。妊娠・出産は、人類が未来永劫まで、生きてつながるための重要な事柄です。また、妊娠・出産については、家族が同じ思いで取り組み、喜びも苦しみも家族全員で分かち合えることが大切です。出産前から子どもの独立までの転換期に必要な育児書等の知識本も取り揃えてお待ちしております。

文学特設コーナー  
(文庫本コーナー付近の柱のウラ)



特設のテーマ：受賞作品

12月は、多くの分野で数々の受賞の発表が行われます。本の分野でも、芥川龍之介賞や直木三十五賞の文学賞をはじめ、新聞社、出版社、地方自治体、各種団体などが主催する賞が数多くあります。今回は、2020年から2023年10月までの42種類の受賞作品を集めました。何かと気ぜわしい歳の瀬ですが、本の世界に入り、ほっと一息つきませんか。来年も良い年でありますように。

ここからは児童書・絵本の特設コーナーです。

児童特設コーナー ①  
(おはなしのへや前のテーブル)



特設のテーマ：クリスマスの本

12月になり、街ではクリスマスソングが流れ、クリスマスツリーが飾られています。見るだけでも、なんとなくワクワク感が増します。このコーナーでは、クリスマスをテーマにした物語や絵本などを集めました。クリスマスのお話に触れ、12月のワクワク感を味わってみませんか。

**12月16日土曜日から、お子さん対象に限定100個のクリスマスプレゼントをさしあげます。**

児童特設コーナー ②  
(おはなしのへや前のテーブル)



特設のテーマ：今月の作家 西内 ミナミさん

西内ミナミさんは、コピーライターを経て、絵本作家として数々の作品を残され、今年の10月に85歳で亡くなりました。代表作は、ゾウの表紙が印象的な「ぐるんぱのようちえん」、「ゆうちゃんとめんどくさいサイ」など。また、子どもたちへの本の貸し出しや読み聞かせにも尽力を注がれました。親子で、西内ミナミさんの作品を手に取り、その世界に浸ってみませんか。

【お知らせ】図書館内ではどなたにも読書に親しみ、ゆっくりと安心して過ごしていただきたいと思っています。しかし大雨の日や多忙な時など、図書館に行くのが大変な時もあります。町民図書館では、そんな時にも便利な「電子図書館」サービスを行っています。志免町在住の図書館利用者でスマホやタブレット等の端末があればご利用できます。詳細は町民図書館のホームページをご覧ください。